

○変更契約報告(2月分)

1	六島小学校トイレ改修に伴う機械設備工事
2	一般廃棄物最終処分場施設整備に係る生活環境影響調査業務
3	一般廃棄物最終処分場施設整備に係る基本設計・測量業務
4	楡木排水路改修工事
5	白石島市有墓地災害復旧工事
6	市道有田93号惣津池下才ノ峠線測量設計業務
7	市道関戸67号下前田杉之花線他2線道路改良工事
8	六反井堰設置関連工事
9	岩神池測量調査業務
10	市道今立99号線測量設計業務
11	平谷川測量業務
12	市道笠岡中央線道路舗装補修その2工事
13	北部処理区(甲弩)污水枝線工事
14	管路施設耐震診断調査業務
15	市道神島外浦線道路改良工事
16	市道神島372号線道路改良工事
17	市道走出119号北大門浅香線道路改良工事
18	市道茂平75号西吉原阿濱線道路舗装補修工事
19	舗装補修調査設計業務
20	用之江分区(用之江)污水枝線実施設計業務
21	岡田井堰測量調査設計業務
22	橋梁補修(補強)調査設計その2業務
23	寺間排水機場施設運転管理・点検業務
24	神島外分区(神島外)污水幹線枝線工事
25	上ノ町水路災害復旧工事
26	神島保育所新築に伴う測量・造成設計業務
27	相生トンネル舗装補修その3工事
28	相生トンネル舗装補修工事
29	新山つくしんぼクラブ新築工事

変更契約報告書

1 工 事 名	六島小学校トイレ改修に伴う機械設備工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	六島	地内
3 契 約 者	(株)石田		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市美の浜32番地の58		
5 業 種	管		
6 工 事 内 容 (概 要)	機械設備工事 一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥4,185,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥1,661,040		
9 当 初 の 工 期	平成29年12月22日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	-	～	-
11 変 更 理 由	建築計画の見直しに伴い、トイレの全面改修から部分改修工事に変更するため。		

変更契約報告書

1 業 務 名	一般廃棄物最終処分場施設整備に係る生活環境影響調査業務		
2 業 務 位 置	井原市	高屋町	地内
3 契 約 者	復建調査設計(株)岡山支社		
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区東島田町1丁目3番5号		
5 業 種	その他		
6 業 務 内 容 (概 要)	生活環境影響調査 1式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥17,269,200		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥16,884,720		
9 当 初 の 期 間	平成28年12月13日	～	平成30年3月31日
10 変 更 後 の 期 間	—	～	—
11 変 更 理 由	現地調査の結果、四季の地下水(水質・利用実態)、(地下水位・孔内流速)の地点数に変更が生じ、また、冬季調査の、大気質、騒音・振動・交通量調査の地点数が減となったため。		

変更契約報告書

1 業 務 名	一般廃棄物最終処分場施設整備に係る基本設計・測量業務		
2 業 務 位 置	井原市	高屋町	地内
3 契 約 者	(株)東和テクノロジー岡山営業所		
4 契 約 者 の 住 所	岡山市東区可知二丁目4番8-5号		
5 業 種	廃棄物		
6 業 務 内 容 (概 要)	設計 基本計画1式 基本設計1式 測量 地形測量1式 河川測量1式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥18,986,400		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥15,582,240		
9 当 初 の 期 間	平成28年12月13日	～	平成30年3月31日
10 変 更 後 の 期 間	—	～	—
11 変 更 理 由	処分場進入道路の管理者との協議及び実施設計業務との調整により道路測量を取りやめるため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	楡木排水路改修工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	大島中	地内
3 契 約 者	伊藤建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市一番町5番地の6		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	水路改修工事 L=21m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥2,041,200		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥1,976,400		
9 当 初 の 工 期	平成29年9月22日	～	平成30年2月28日
10 変 更 後 の 工 期	-	～	-
11 変 更 理 由	掘削土が埋戻しに適さない粘性土であったため全量処分し、仮設道に使用した土砂を埋戻し土に変更し、また、仮設道のうち、土砂による施工延長を減じ、一部に敷鉄板を施工するため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	白石島市有墓地災害復旧工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	白石島	地内
3 契 約 者	(株)北木建設		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市美の浜29番地の77		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	法面工 A=156㎡ 吹付工 1式 アンカー工 1式 ボーリング工 1式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥26,568,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥23,436,000		
9 当 初 の 工 期	平成29年9月4日	～	平成30年2月28日
10 変 更 後 の 工 期	-	～	-
11 変 更 理 由	伐木が想定よりも少なく数量が減となり、また法面整形をおこない詳細に現地測量を行った結果、法枠工の数量が減となったため。		

変更契約報告書

1 業 務 名	市道有田93号惣津池下才ノ峠線測量設計業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	有田	地内
3 契 約 者	エボン技工調査設計(株)岡山支社		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市絵師343-1		
5 業 種	土木コンサル		
6 業 務 内 容 (概 要)	測量業務 基準点測量 N=3点 現地測量 A=4,200㎡ 路線測量 L=140m 用地測量 A=5,300(変更前:5,700)㎡ 設計業務 道路詳細設計 L=140m W=5.0m ボックスカルバート一般割付図作成 N=1式(変更前:0)		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥3,240,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥3,769,200		
9 当 初 の 期 間	平成29年5月19日	～	平成29年11月24日
10 変 更 後 の 期 間	平成29年5月19日	～	平成30年2月28日
11 変 更 理 由	道路詳細設計を進める中で、ボックスカルバートの計画が必要となったため、ボックスカルバート一般割付図の作成を行い、また、計画の結果に基づき、用地測量を実施したところ当初数量との相違があるため用地測量に関わる面積を変更するもの。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道関戸67号下前田杉之花線他2線道路改良工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	関戸	地内
3 契 約 者	(株)コウケン		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市生江浜946		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	道路改良工事 L=53.6m W=5.0m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥3,110,400		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	-		
9 当 初 の 工 期	平成29年11月17日	～	平成30年2月16日
10 変 更 後 の 工 期	平成29年11月17日	～	平成30年3月30日
11 変 更 理 由	現地の地盤調査の結果、路床改良が新たに追加され、それに伴い本線内にある水道本管の移設を行うこととなり、不測の日数を要したため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	六反井堰設置関連工事
2 工 事 場 所	笠岡市 吉浜 地内
3 契 約 者	(株)加藤組
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市笠岡3046番地
5 業 種	土木一式
6 工 事 内 容 (概 要)	仮設道用地復旧工 工事施工面積 A=580㎡
7 当 初 の 契 約 金 額	¥1,479,600
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥1,814,400
9 当 初 の 工 期	平成29年11月17日 ~ 平成30年2月28日
10 変 更 後 の 工 期	- ~ -
11 変 更 理 由	地元地権者との協議により、本工事箇所の表土を耕作土として利用したいという申し出があったため、20cmの置き換えを行うため。

変更契約報告書

1 業 務 名	岩神池測量調査業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	新賀	地内
3 契 約 者	(株)ウエスコ岡山支社		
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区島田本町2丁目5番35号		
5 業 種	測量		
6 業 務 内 容 (概 要)	測量業務 基準点測量 N=3点 現地測量 A=9,000(7,800)m ² 路線測量 L=88(80)m 地質調査・解析業務 機械ボーリング N=3本 ※()内は変更前		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥7,020,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥6,987,600		
9 当 初 の 期 間	平成29年10月10日	～	平成30年2月16日
10 変 更 後 の 期 間	平成29年10月10日	～	平成30年3月16日
11 変 更 理 由	ボーリング調査の結果、想定していた土質区分と相違があったため、機械ボーリングの掘削長及び土質区分を変更し、また、現地測量及び路線測量において面積及び延長に相違が生じたため設計変更を行い金額変更するもの。 また、測量及び調査の実施に際して地元関係者との協議に不測の日数を要したため、併せて工期の延期を行うもの。		

変更契約報告書

1 業 務 名	市道今立99号線測量設計業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	今立	地内
3 契 約 者	(有)東測量設計		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市神島3109番地の2		
5 業 種	土木コンサル		
6 業 務 内 容 (概 要)	測量業務 基準点測量 N=2点 現地測量 A=400㎡ 路線測量 L=20m 用地測量 A=2,100㎡(変更前:200㎡) 設計業務 道路詳細設計 L=20m W=5.0m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥648,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥1,155,600		
9 当 初 の 期 間	平成29年8月11日	～	平成29年11月30日
10 変 更 後 の 期 間	平成29年8月11日	～	平成30年2月28日
11 変 更 理 由	現地踏査を行い、計画図面を作図したところ、既設道路と畑との高低差により想定以上の法長(土羽部)が必要になり、計画道路用地が想定以上に必要となったため、設計内容を変更し、請負金額を変更するもの。		

変更契約報告書

1 業 務 名	平谷川測量業務
2 業 務 位 置	笠岡市 東大戸 地内
3 契 約 者	エボシ技工調査設計(株)岡山支社
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市絵師343-1
5 業 種	測量
6 業 務 内 容 (概 要)	測量業務 現地測量 A=4,200m ² 基準点測量 N=5点(変更前:0) 水準測量 L=210m(変更前:0)
7 当 初 の 契 約 金 額	¥745,200
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥993,600
9 当 初 の 期 間	平成30年1月19日 ~ 平成30年2月23日
10 変 更 後 の 期 間	— ~ —
11 変 更 理 由	当初設計では平面測量のみを業務としていたが、受託業者との打ち合わせの中で、路線測量を行わない場合には、測量精度の確保のために基準点測量と水準測量を合わせて行う必要があることが判明したため。

変更契約報告書

1 工 事 名	市道笠岡中央線道路舗装補修その2工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	笠岡	地内
3 契 約 者	(株)枳平組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市笠岡5286番地		
5 業 種	舗装		
6 工 事 内 容 (概 要)	舗装工事 L=244m W=7.2m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥7,171,200		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥7,106,400		
9 当 初 の 工 期	平成30年2月9日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期		～	
11 変 更 理 由	平成29年度市道笠岡中央線道路舗装補修工事の請負者が本工事についても請負ったため、特記仕様書に基づき諸経費の調整を行い金額変更するもの。		

変更契約報告書

1 工 事 名	北部処理区(甲弩)汚水枝線工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	甲弩	地内
3 契 約 者	(株)北木建設		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市美の浜29番地の77		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	管きょ工(推進工法) ϕ 200mm延長 L=206m(立坑内配管含む) (開削工法) ϕ 150mm延長 L=682m マンホール工 1式 取付管およびます工 1式 付帯工 1式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥92,880,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥86,097,600		
9 当 初 の 工 期	平成29年7月4日	～	平成30年2月28日
10 変 更 後 の 工 期	-	～	-
11 変 更 理 由	一部路線が不施工となり管きょ延長の減少、舗装範囲の見直し及びその他の諸数量が変動したため金額の変更を行うもの。		

変更契約報告書

1 業 務 名	管路施設耐震診断調査業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	笠岡 外	地内
3 契 約 者	(株)ウエスコ岡山支社		
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区島田本町2丁目5番35号		
5 業 種	下水道		
6 業 務 内 容 (概 要)	管路施設耐震診断調査 一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥16,632,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥20,001,600		
9 当 初 の 期 間	平成29年9月5日	～	平成30年2月28日
10 変 更 後 の 期 間	平成29年9月5日	～	平成30年3月16日
11 変 更 理 由	調査診断を進める中で診断延長及び診断調査箇所を見直す必要が生じたため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道神島外浦線道路改良工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	神島外浦	地内
3 契 約 者	(株)加藤組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市笠岡3046番地		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	道路改良工事 L=130m W=5.0m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥20,044,800		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥20,725,200		
9 当 初 の 工 期	平成29年6月21日	～	平成29年12月22日
10 変 更 後 の 工 期	平成29年6月21日	～	平成30年3月15日
11 変 更 理 由	本工事箇所の着工前は密林状態で現地盤の把握ができない状況であったが、掘削の結果、コンクリート構造物の厚み、高さ、長さが当初の数量計算より想定以上だったため、コンクリートの処分費・運搬費が増となり、また、4号函渠の呑口部の法面部の仕上がり、設計では植生工での施工であったが、切土勾配が急であり、雨水により崩れる恐れがあったため、石積工を新規工種として計上したため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道神島372号線道路改良工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	神島	地内
3 契 約 者	板本組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市神島外浦2885番地の18		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	道路改良工事 L=23.7m W=2.5~5.0m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥7,020,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	—		
9 当 初 の 工 期	平成29年9月29日	~	平成30年2月16日
10 変 更 後 の 工 期	平成29年9月29日	~	平成30年3月23日
11 変 更 理 由	当初設計のプレキャスト床版では、既設水路の勾配が急であるため折れ点で段差が生じ、これを解消するため、現場打ち床版に変更を行ったため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道走出119号北大門浅香線道路改良工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	走出	地内
3 契 約 者	理研技工(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市東大戸743番地		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	道路改良工事 L=40m W=6.0m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥6,588,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥9,460,800		
9 当 初 の 工 期	平成29年9月7日	～	平成29年12月22日
10 変 更 後 の 工 期	平成29年9月7日	～	平成30年2月23日
11 変 更 理 由	工事箇所の伐採を行ったところ、伐木・伐竹搬出量が当初の想定数量を大きく上回り、また、側溝及び横断管の床掘を行ったところ、当初想定していた土質と異なるため処分に関わる数量を変更し、さらに、切土法面の一部において法面の浸食がみられたため、法留かごによる法面保護の施工を行うため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	市道茂平75号西吉原阿濱線道路舗装補修工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	茂平	地内
3 契 約 者	中国興業(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市西大島4226番地3		
5 業 種	舗装		
6 工 事 内 容 (概 要)	道路舗装補修工事 L=105.0m W=4.25～9.25(変更前:9.05)m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥6,264,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥7,516,800		
9 当 初 の 工 期	平成29年12月14日	～	平成30年2月23日
10 変 更 後 の 工 期	平成29年12月14日	～	平成30年3月13日
11 変 更 理 由	現地踏査の結果、舗装面へのわだち、クラックを解消するために施工範囲を延長し、また本工事箇所下水道工事を施工しているが、当初の予定より完了時期が延期されたため、本工事においても工期を延期するもの。		

変更契約報告書

1 業 務 名	舗装補修調査設計業務
2 業 務 位 置	笠岡市 山口 外 地内
3 契 約 者	国際航業(株)岡山営業所
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区西古松西町5番6号
5 業 種	その他
6 業 務 内 容 (概 要)	一般調査業務 FWD調査 N=47(変更前:38)点 小口径ボーリング N= 6(変更前: 8)箇所 解析等調査業務 データ解析 N=47(変更前:38)箇所 断面検討 N= 7(変更前: 8)箇所
7 当 初 の 契 約 金 額	¥3,175,200
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥3,056,400
9 当 初 の 期 間	平成29年12月1日 ~ 平成30年3月30日
10 変 更 後 の 期 間	— ~ —
11 変 更 理 由	調査対象区間が近接している区間については、同じ舗装構成と判断したため、舗装コア採取及び復旧の数量を変更し減額とするもの。

変更契約報告書

1 業 務 名	用之江分区(用之江)污水枝線実施設計業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	用之江	地内
3 契 約 者	(株)ウエスコ岡山支社		
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区島田本町2丁目5番35号		
5 業 種	下水道		
6 業 務 内 容 (概 要)	管渠実施設計(詳細設計) 開削工法 φ200(レベル1耐震計算) 延長 L=2,270m 推進工法 φ200(レベル1耐震計算) 延長 L=15m 試掘調査 N=2箇所		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥9,212,400		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥9,687,600		
9 当 初 の 期 間	平成29年8月21日	～	平成30年1月31日
10 変 更 後 の 期 間	平成29年8月21日	～	平成30年2月28日
11 変 更 理 由	現地精査の結果、追加として125mの設計延長増が必要となり、また、地下埋設物を探査し確認できたため、試掘調査箇所が5箇所から2箇所になったため。		

変更契約報告書

1 業 務 名	岡田井堰測量調査設計業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	甲 弩	地内
3 契 約 者	新光技術開発(株)		
4 契 約 者 の 住 所	岡山市中区西川原1丁目8番18号		
5 業 種	土木コンサル		
6 業 務 内 容 (概 要)	測量業務 基準点観測 N=2点 現地測量 A=2000m2 路線測量 L=100m 地質調査・解析業務 ボーリング調査 N=1箇所 解析業務 1式 設計業務 実施設計 頭首工 N=1式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥6,588,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥6,847,200		
9 当 初 の 期 間	平成29年9月6日	～	平成30年2月28日
10 変 更 後 の 期 間	平成29年9月6日	～	平成30年3月16日
11 変 更 理 由	ボーリング調査の結果、想定していた地質と異なる地質であったため、機械ボーリング及び土質試験の数量を変更するほか、仮設の関わる地質状況を調査するために簡易動的コーン貫入試験を追加で実施するため金額変更し、また地質調査において想定と異なる地質であり、その調査に不測の日数を要したため、併せて工期の延期を行うもの。		

変更契約報告書

1 業 務 名	橋梁補修(補強)調査設計その2業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	尾坂 外	地内
3 契 約 者	国際航業(株)岡山営業所		
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区西古松西町5番6号		
5 業 種	その他		
6 業 務 内 容 (概 要)	橋梁補修(補強)設計 N=4橋		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥6,793,200		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥7,052,400		
9 当 初 の 期 間	平成29年10月6日	～	平成30年3月23日
10 変 更 後 の 期 間	—	～	—
11 変 更 理 由	現地調査の結果により、PC桁内の鉄筋の腐食状況を確認するため、はつり調査を追加し、また、コンクリートの圧縮強度を推定するため、簡易強度試験を追加したため。		

変更契約報告書

1 業 務 名	寺間排水機場施設運転管理・点検業務
2 業 務 位 置	笠岡市 カブト西町 地内
3 契 約 者	渡辺機工(株)
4 契 約 者 の 住 所	岡山市北区平和町1番6号
5 業 種	その他
6 業 務 内 容 (概 要)	施設管理委託 一式 立軸斜流ポンプ φ1800 3台 ディーゼル原動機 1600ps 3台 立軸斜流ポンプ φ700 1台 電動機 160kw 1台
7 当 初 の 契 約 金 額	¥9,072,000
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥9,471,600
9 当 初 の 期 間	平成29年4月1日 ～ 平成30年3月31日
10 変 更 後 の 期 間	— ～ —
11 変 更 理 由	今年度は例年に比べて、台風・集中豪雨が多かったことにより、当初予定していた時間外勤務を超過したため。

変更契約報告書

1 工 事 名	神島外分区(神島外)汚水幹線枝線工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	神島外浦	地内
3 契 約 者	板本組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市神島外浦2885番地の18		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	管きょ工(推進工法)φ150mm延長L=13m(立坑内配管含) (開削工法)φ200mm延長L=266m φ150mm延長L=157m φ75mm延長L=134m マンホール工 1式 取付管およびます工 1式 付帯工 1式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥70,200,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥71,560,800		
9 当 初 の 工 期	平成29年7月11日	～	平成30年2月16日
10 変 更 後 の 工 期	平成29年7月11日	～	平成30年2月28日
11 変 更 理 由	管きょ工の一部路線において開削工法から推進工法への変更、管路不施工による管きょ延長の減少、周辺住民等に対する安全確保及びその他の諸数量が変動したため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	上ノ町水路災害復旧工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	吉浜	地内
3 契 約 者	(株)加藤組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市笠岡3046番地		
5 業 種	土木一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	災害復旧工事 水路復旧 L=41m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥2,667,600		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥3,099,600		
9 当 初 の 工 期	平成29年11月2日	～	平成30年2月28日
10 変 更 後 の 工 期	-	～	-
11 変 更 理 由	コンクリート柵の復旧に伴い床掘したところ、土中のコンクリート平板も被災しており撤去設置数量が増え、また、本工事箇所の方フリュームの床掘の範囲内に畦畔コンクリートがあり、影響を及ぼすため復旧を行うたもの。		

変更契約報告書

1 業 務 名	神島保育所新築に伴う測量・造成設計業務		
2 業 務 位 置	笠岡市	神島	地内
3 契 約 者	(有)東測量設計		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市神島3109番地の2		
5 業 種	測量		
6 業 務 内 容 (概 要)	・造成設計 本体造成設計 一式 各種協議・申請手続き書類作成 一式 ・測量業務 基準点測量 一式 水準測量 一式 路線測量 一式 現地測量 一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥9,180,000		
8 変更後の契約金額	—		
9 当 初 の 期 間	平成29年9月1日	～	平成30年3月2日
10 変 更 後 の 期 間	平成29年9月1日	～	平成30年3月20日
11 変 更 理 由	地元及び関係機関との調整に不測の日数を要したため。		

変更契約報告書

1 工 事 名	相生トンネル舗装補修その3工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	笠岡・相生	地内
3 契 約 者	(株)枳平組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市笠岡5286番地		
5 業 種	舗装		
6 工 事 内 容 (概 要)	コンクリート舗装工 A=48㎡ ひびわれ補修工 L=383m		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥4,482,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥4,212,000		
9 当 初 の 工 期	平成30年2月23日	～	平成30年3月30日
10 変 更 後 の 工 期	-	～	-
11 変 更 理 由	平成29年度相生トンネル舗装補修工事の請負者が本工事についても請け負ったため、特記仕様書に基づき、諸経費の調整を行い金額を変更するもの。		

変更契約報告書

1 工 事 名	相生トンネル舗装補修工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	笠岡・相生	地内
3 契 約 者	(株) 枡平組		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市笠岡5286番地		
5 業 種	舗装		
6 工 事 内 容 (概 要)	コンクリート舗装工 A=264㎡(変更前:288㎡)		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥9,320,400		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥9,892,800		
9 当 初 の 工 期	平成29年12月20日	～	平成30年3月16日
10 変 更 後 の 工 期	-	～	-
11 変 更 理 由	現地踏査を行ったところ、打換えによる補修対象としていたコンクリート版において損傷が少なく、ひびわれ注入による補修で対応可能であるため打換え対象面積を変更し、また、特記仕様書に基づき舗装コンクリートの配合を試験練りにより決定したため使用コンクリートの規格を変更するもの。		

変更契約報告書

1 工 事 名	新山つくしんぼクラブ新築工事		
2 工 事 場 所	笠岡市	山口	地内
3 契 約 者	小堀建設(株)		
4 契 約 者 の 住 所	笠岡市二番町5番地		
5 業 種	建築一式		
6 工 事 内 容 (概 要)	建築工事一式		
7 当 初 の 契 約 金 額	¥16,416,000		
8 変 更 後 の 契 約 金 額	¥18,403,200		
9 当 初 の 工 期	平成29年8月8日	～	平成29年12月22日
10 変 更 後 の 工 期	平成29年8月8日	～	平成30年3月9日
11 変 更 理 由	地盤調査の結果、GL-1.0mからGL-2.75付近にかけて軟弱層が分布しており、不同沈下の可能性があるため、柱状改良による地盤補強を行い、また、地盤補強に伴い既存側溝の撤去復旧や既存樹木の撤去が必要となり外構の整備が必要となったため。		